

いっしょに元気に

～福祉施設でのふれあいの時～



『福祉施設』と一口で言っても様々な種類があり、高齢者施設・障害者施設・児童施設…、細かく分けるともっとたくさんになります。

福祉施設は、そこで生活する人たちにとって家庭や仕事の場所になります。そういう所に皆さんをお迎えするのは、自分たちのことをもっと知ってもらいたい、皆のことも理解したい、そういう風に考えているのです。たとえ少しの時間でもいっしょに過ごす時間を大切にすれば、出会いは心に残ります。

さあ、でかける前に少し考えてみませんか？施設の役割やそこで暮らす人たちの願いや夢。そして自分のこと。

◆活動内容を一部紹介◆

■利用者との作業を通しての交流■

障害者施設では、箱の組み立て・割りばしの袋入れ等を行っています。



■レクリエーション活動■

歌を一緒に歌ったり、トランプなどのゲームを通して交流を深めます。



■清掃活動や環境整備■

施設内や備品（車いす等）の清掃を行います。



■いろいろな介助のお手伝い■

車いすでの散歩や食事のお手伝いをします。



福祉施設には、いろいろな種類があり、利用する人が違えば、活動する内容も変わります。

『お手伝いする内容は何なのか？』

『注意することは何なのか？』

担当職員の人話をよく聞いて活動に取り組みましょう。



施設では、そこに暮らす人たちといろいろな『ふれあい』があります。

「どういう人たちが使う施設なのだろう？」

「どんな生活をしているのだろう？」

事前にこうしたことを調べたり、話し合ったりしてみよう。それが、『ふれあい』のための第一歩となります。

そして、訪問したときにしっかり学んできましょう。

注意 ⚠ 体調管理に気をつけよう

施設利用者の中には、年齢や障害によって抵抗力が弱い人がいます。体調管理をしっかりし、風邪などをうつしてしまわないようにしましょう。また、体調が悪い場合は無理をせず、参加を控えましょう。

豊橋市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒440-0055 豊橋市前畑町115（あいトピア内）

電話：52-1111 Fax：52-1112 E-Mail：info@toyohashi-shakyo.or.jp

URL <http://www.toyohashi-shakyo.or.jp>

